

芭蕉元禄事業 奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民俳句ポスト

平成二十六年一月度 入選句（投稿総数千八百五十六句・一般投句数五百八十五句）

特選

走り根に漲る力 初詣 安八郡神戸町 高橋 泰

走り根で場所を、漲る力で走り根のごつごつとした太い筋力を、表に出して初詣で生きる力を  
作者は貰はれた新年にふさはしい句

旧知みな賀状の束の中に老ゆ 大垣市 川瀬 幸子

作者は高齢でお付き合いの多い方と賀状の束で読者をほのぼのとさせる句になり旧知みなでお  
人柄が解かり老ゆと句を締めた処が年賀状でなければ詠めない句になっている

師も友もホ句も縁や初句会 福井県福井市 三ツ山 ひろし

初句会に出席出来た嬉しみが句の全体に表はれている。何もかと御縁と言うものの年に一度  
しか会えない人と人、初句会であればこそである。  
これも新年らしい句になって佳。

秀逸

日のさしてそれぞれに影枯木立 大垣市 宮脇 眞

俎板の音の忙しき年暮るる 不破郡垂井町 児玉 信子

捕れたての寒ぶな大きく息をはく 大垣市 佐竹 露子

絵馬の群れかたこと揺れて寒に入る 大垣市 藤井 早苗

百態の馬それぞれに賀状来る 大垣市 川瀬 喜梅古

雪帽子被りて句碑の深眠り 三重県四日市市 平野 透

縄跳びと一緒に落葉跳んでおり 大垣市 島岡 嘉明

神馬今翔け出しさうな恵方かな 大垣市 新町 恵子

正月もあつけらかんと過ぎゆけり 大垣市 伊藤 英司

足早に人動かすも師走かな 福岡県田川郡 成松 義紀

入選

湯加減を夫に合せる夜寒かな	不破郡垂井町	小竹	政子
冬晴の空に深さの生まれけり	大垣市	大西	誠一
初御空小さな夢を胸に秘め	大垣市	屋敷	咲衣
聖堂に佇む影や雪女郎	揖斐郡大野町	宇野	佐卷
冬帝の御機嫌よろし伊吹晴	大垣市	下村	常子
対面の湯船で交す御慶かな	大垣市	喜田	守
ご城下の街の三日の賑ひぬ	大垣市	三宅	ヒサエ
七種のかおりほのかや湯気の中	大垣市	児玉	淑子
風邪に寝て日記空白続きけり	大垣市	若村	あきえ
餅を搗く手返しの背のよく弾む	大垣市	後藤	洋子

入選

漁り火のちろちろ揺れて冬の月	岐阜市	湊口	順子
着ぶくれて母に似てきし背の丸み	不破郡垂井町	臼井	梅乃
寄せ植に日差しまばゆい福寿草	大垣市	高木	美貴子
トタン屋根伊吹風が軋ませる	大垣市	藤井	正勝
御降りが端湍らしけり新聞紙	岐阜市	堀江	美州
着膨れといふ幸せの中にある	福井県福井市	三ツ山	しげ子
銀嶺の伊吹に向かひ御慶かな	大垣市	名和	よちゑ
一年の無沙汰を詫びし賀状を書く	大垣市	傍島	隆
ゆつくりと日を追う甘さ吊し柿	滋賀県	三浦	忍
子規の碑や紅葉かつ散る女坂	愛知県岡崎市	足立	山歩

選者吟

謹しみて先づは如来に御慶かな

伊藤 百雲